

68. 自転車章

★ 考査員認定

	考査細目	考査方法	考査のポイント
(1)	自転車の構造と、各部の名称を知り、次のことが できること。	口述および 実演	・工具を正しく使うこと。両車輪の脱着と調整がで きること。
ア	マウンテンバイク、ミニサイクル、折りたたみ自転車等の特徴の説明		
1	パンク、ペダル、ブレーキ、ハンドル、サドルの修理 及び調整		
ウ	乗車時の点検、空気圧のチェック、掃除及び注油 等の実施		
(2)	道路上を走行するときに守らねばならない交通 法規及び安全上の注意点を知ること。	口述または 記述	・道路交通法を理解していること。
(3)	示された地図により4kmを走り、与えられた課題の観察(ランニング・キム)と口授された簡単なメッセージを伝達すること。	実演および 報告書の 提出	・安全走行を確保している。 地図の読み方と観察に習熟していること。
(4)	1泊2日以上、往復最低100km以上にわたるサイクリング計画書、及び実施報告書を提出すること。 (このコースの中に平地30kmの2時間での走破記録を含むこと)	報告書の提出	・個人携行品、修理用具、部品のリスト。 安全に配慮している。 隊長の証印を要する。